

## 2019年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日東電工株式会社

コード番号 6988 URL <https://www.nitto.com/jp/ja/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高崎 秀雄

問合せ先責任者 (役職名) ブランド戦略統括部長 (氏名) 満原 健 TEL 06-7632-2101

四半期報告書提出予定日 2018年8月2日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	192,115	△4.5	26,540	△12.5	25,987	△14.7	17,188	△15.6	17,168	△15.6	17,929	△16.5
2018年3月期第1四半期	201,187	19.5	30,339	158.4	30,477	171.0	20,369	196.6	20,348	199.2	21,483	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	108.56	108.46
2018年3月期第1四半期	125.34	125.21

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	904,607	672,821	672,109	74.3
2018年3月期	937,796	693,995	693,278	73.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	80.00	-	80.00	160.00
2019年3月期	-	-	-	-	-
2019年3月期（予想）	-	90.00	-	90.00	180.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	405,000	△5.2	60,000	△12.1	60,000	△12.2	42,000	△11.8	42,000	△11.7	266.70
通期	860,000	0.4	135,000	7.4	135,000	7.0	100,000	14.3	100,000	14.4	636.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 一社（社名）一、除外 1社（社名）Nitto Denko (Suzhou) Co., Ltd.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（注）詳細は、四半期決算短信 添付資料11ページの「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	173,758,428株	2018年3月期	173,758,428株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	16,728,423株	2018年3月期	13,592,423株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	158,150,005株	2018年3月期1Q	162,350,103株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(重要な後発事象)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年6月30日)における経済環境は、海外、国内とも景気回復基調が緩やかに継続しました。一方、米国の通商政策、中国や新興国の景気減速感、原材料価格の上昇など、不安定要素による影響も一部見受けられました。

このような経済環境のもと、当社グループは、インダストリアルテープにおいて、基盤機能材料は半導体、電子部品業界向けや工業用途が好調に推移しました。トランスポーターション事業は、カーエレクトロニクス化に関連する材料が好調でした。オプトロニクスにおいては、スマートフォンの生産が前年同期に比べて低調に推移し、情報機能材料は影響を受けました。プリント回路とプロセス材料はデータ処理量の拡大と半導体製造用途の需要に応え堅調に推移しました。また、ライフサイエンスでは、経皮吸収型テープ製剤と核酸医薬の創薬における開発を着実に進めました。

以上の結果、売上収益は前第1四半期と比較し4.5%減(以下の比較はこれに同じ)の192,115百万円となりました。また、営業利益は12.5%減の26,540百万円、税引前四半期利益は14.7%減の25,987百万円、四半期利益は15.6%減の17,188百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は15.6%減の17,168百万円となりました。

## セグメント別の業績概況

## ① インダストリアルテープ

基盤機能材料ではスマートフォン用途は低調でした。一方、半導体や電子部品のプロセス材料、工業用途の保護材料やフィルター材料が好調に推移しました。トランスポーターション事業では、カーエレクトロニクス化に関連する絶縁材料、内圧調整材料が好調に推移しました。

以上の結果、売上収益は82,034百万円(4.1%増)、営業利益は6,702百万円(11.5%減)となりました。

## ② オプトロニクス

スマートフォンの生産は前年同期に比べて低調に推移しました。情報機能材料はその影響を受け光学フィルムが低調でした。プリント回路は、ハードディスクドライブ(HDD)の高容量のデータセンター向けが引き続き堅調でした。プロセス材料も半導体製造用途で堅調に推移しました。

以上の結果、売上収益は100,475百万円(13.3%減)、営業利益は13,041百万円(39.0%減)となりました。

## ③ ライフサイエンス

お客様との協働で経皮吸収型テープ製剤の開発を進めています。また、核酸医薬の創薬においても肺線維症の治療に向けて取り組んでおります。核酸医薬の受託製造において、前年度にお客様の新薬開発状況の変化による影響を受けました。当該受託契約に基づく交渉が完了し、当第1四半期に最終の収益を計上しております。

以上の結果、売上収益は11,195百万円(35.5%増)、営業利益は4,866百万円(223.6%増)となりました。

## ④ その他

メンブレンでは、海水淡水化や各種産業用途の水処理プラント向けの需要に対応し堅調でした。なお、当セグメントには未だ十分な売上収益を伴っていない新規事業が含まれています。

以上の結果、売上収益は6,287百万円(0.2%減)、営業損失は346百万円(前年同四半期は営業利益154百万円)となりました。

(参考) セグメント別の状況

(単位: 百万円 比率: %)

		前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	前年同期比
		売上収益	売上収益	
インダストリアルテープ	基盤機能材料	39,684	41,796	105.3
	トランスポートーション	39,125	40,238	102.8
	計	78,810	82,034	104.1
	営業利益	7,573	6,702	88.5
オプトロニクス	情報機能材料	99,832	84,211	84.4
	プリント回路	10,378	10,633	102.5
	プロセス材料	5,692	5,630	98.9
	計	115,903	100,475	86.7
ライフサイエンス	営業利益	21,364	13,041	61.0
	売上収益	8,262	11,195	135.5
その他	営業利益	1,503	4,866	323.6
	売上収益	6,298	6,287	99.8
全社・消去	営業利益	154	△346	—
	売上収益	△8,088	△7,877	—
合計	営業利益	△256	2,276	—
	売上収益	201,187	192,115	95.5
	営業利益	30,339	26,540	87.5

※ 当第1四半期連結会計期間においてマネジメント体制の変更を行った結果、報告セグメントの分類に一部変更があります。前第1四半期連結累計期間数値は、この変更を反映した数値を記載しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ資産合計は33,188百万円減少し、904,607百万円となり、負債合計は12,014百万円減少し、231,785百万円となりました。また、資本合計は21,173百万円減少し、672,821百万円となりました。この結果、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末の73.9%から74.3%になりました。

主な増減は資産では、現金及び現金同等物が23,577百万円減少、売上債権及びその他の債権が18,993百万円減少、棚卸資産が3,364百万円増加、その他の流動資産が4,067百万円増加、売却目的で保有する資産が5,914百万円減少、有形固定資産が6,815百万円増加しました。負債では、仕入債務及びその他の債務が3,976百万円減少、未払法人所得税等が7,435百万円減少、その他の金融負債が4,760百万円増加、その他の流動負債が5,277百万円減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で未確定の事業環境の変動要因を内包しておりますが、通期の連結業績予想につきましては、2018年4月27日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想を見直しておりません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	304,709	281,131
売上債権及びその他の債権	192,120	173,126
棚卸資産	95,068	98,433
その他の金融資産	8,815	7,266
その他の流動資産	15,398	19,465
小計	616,112	579,424
売却目的で保有する資産	5,914	—
流動資産合計	622,027	579,424
非流動資産		
有形固定資産	248,417	255,232
のれん	6,927	6,966
無形資産	12,355	12,151
持分法で会計処理されている投資	338	341
金融資産	9,361	9,157
繰延税金資産	28,295	30,861
その他の非流動資産	10,073	10,471
非流動資産合計	315,768	325,183
資産合計	937,796	904,607

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	110,114	106,138
社債及び借入金	4,049	3,679
未払法人所得税等	19,270	11,834
その他の金融負債	13,362	18,122
その他の流動負債	40,379	35,102
小計	187,175	174,877
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	260	—
流動負債合計	187,436	174,877
非流動負債		
その他の金融負債	1,183	1,172
確定給付負債	46,227	46,681
繰延税金負債	612	714
その他の非流動負債	8,339	8,340
非流動負債合計	56,364	56,908
負債合計	243,800	231,785
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	26,783	26,783
資本剰余金	55,981	56,036
利益剰余金	665,561	670,348
自己株式	△69,867	△96,618
その他の資本の構成要素	14,819	15,560
親会社の所有者に帰属する持分合計	693,278	672,109
非支配持分	716	712
資本合計	693,995	672,821
負債及び資本合計	937,796	904,607

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上収益	201,187	192,115
売上原価	135,610	133,774
売上総利益	65,576	58,340
販売費及び一般管理費	28,247	29,214
研究開発費	7,890	8,069
その他の収益	1,643	6,447
その他の費用	742	963
営業利益	30,339	26,540
金融収益	401	322
金融費用	270	880
持分法による投資損益 (△は損失)	6	5
税引前四半期利益	30,477	25,987
法人所得税費用	10,108	8,798
四半期利益	20,369	17,188
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	20,348	17,168
非支配持分	20	20
合計	20,369	17,188
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	125.34	108.56
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	125.21	108.46

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期利益	20,369	17,188
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の純変動額	330	△217
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	773	951
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動額	8	7
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	0	0
その他の包括利益合計	1,113	740
四半期包括利益合計	21,483	17,929
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	21,461	17,910
非支配持分	21	19
合計	21,483	17,929

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2017年4月1日残高	26,783	56,139	603,886	△50,876	17,839	653,772	648	654,421
四半期利益	—	—	20,348	—	—	20,348	20	20,369
その他の包括利益	—	—	—	—	1,113	1,113	0	1,113
四半期包括利益合計	—	—	20,348	—	1,113	21,461	21	21,483
株式報酬取引	—	△294	—	—	—	△294	—	△294
配当金	—	—	△12,174	—	—	△12,174	△18	△12,192
自己株式の変動	—	10	—	344	—	355	—	355
その他の資本の構成 要素から利益剰余金 への振替	—	—	0	—	△0	—	—	—
所有者との取引額等 合計	—	△284	△12,174	344	△0	△12,113	△18	△12,132
2017年6月30日残高	26,783	55,855	612,061	△50,531	18,952	663,120	651	663,772

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2018年4月1日残高	26,783	55,981	665,561	△69,867	14,819	693,278	716	693,995
会計方針の変更によ る累積的影響額	—	—	430	—	—	430	—	430
2018年4月1日時点の 修正後残高	26,783	55,981	665,992	△69,867	14,819	693,709	716	694,426
四半期利益	—	—	17,168	—	—	17,168	20	17,188
その他の包括利益	—	—	—	—	741	741	△0	740
四半期包括利益合計	—	—	17,168	—	741	17,910	19	17,929
株式報酬取引	—	54	—	—	—	54	—	54
配当金	—	—	△12,813	—	—	△12,813	△23	△12,836
自己株式の変動	—	—	—	△26,751	—	△26,751	—	△26,751
所有者との取引額等 合計	—	54	△12,813	△26,751	—	△39,510	△23	△39,534
2018年6月30日残高	26,783	56,036	670,348	△96,618	15,560	672,109	712	672,821

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	30,477	25,987
減価償却費及び償却費	12,269	11,633
確定給付負債の増減額	615	538
売上債権及びその他の債権の増減額	△6,395	20,577
棚卸資産の増減額	△3,216	△3,591
仕入債務及びその他の債務の増減額	2,726	△5,238
利息及び配当金の受入額	367	256
利息の支払額	△105	△78
法人税等の支払額又は還付額	△15,754	△18,826
その他	389	△5,471
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,374	25,786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△10,815	△15,583
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	3	26
定期預金の増減額	73	179
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	2,634
その他	△9	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,747	△12,730
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	182	△275
自己株式の増減額	△0	△26,751
配当金の支払額	△12,174	△12,813
その他	△18	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,010	△39,863
現金及び現金同等物に係る為替換算差額の影響額	88	449
売却目的で保有する資産に含まれる現金及び現金同等物の振戻額	—	2,780
現金及び現金同等物の増減額	△1,295	△23,577
現金及び現金同等物の期首残高	280,343	304,709
現金及び現金同等物の四半期末残高	279,048	281,131

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であるNitto Denko (Suzhou) Co., Ltd.の全出資持分を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下に記載する会計方針の変更を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」（以下「IFRS第15号」という。）を適用しております。IFRS第15号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

IFRS第15号の適用に伴い、下記の5ステップアプローチに基づき、収益を認識しております。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：取引価格を契約における履行義務に配分する。

ステップ5：履行義務の充足時に収益を認識する。

当社グループは、「インダストリアルテープ事業」、「オプトロニクス事業」並びに「ライフサイエンス事業」を主な事業としており、これらの事業においては物品販売及びライセンスビジネス（特許使用許諾や技術供与等）を行っております。

物品販売については、物品の引渡時点において顧客が当該物品に対する支配を獲得することから、履行義務が充足されると判断しており、当該物品の引渡時点で収益を認識しております。なお、「ライフサイエンス事業」における一部の医療関連材料の製造及び販売に係る収益については、履行義務の進捗に応じて収益を認識しております。

ライセンスビジネスについては、契約の実質に従って履行義務が充足される時点を判断しており、サービスの提供とともに、もしくはサービスの完了時に収益を認識しております。

また、収益は顧客への財の移転と交換に企業が権利を得ると見込んでいる対価の金額から、値引、割戻し等を控除後の金額で測定しております。

なお、IFRS第15号の適用による要約四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

また、当社グループは、上記基準以外に、当第1四半期連結会計期間より以下の基準をその経過措置に準拠して適用しております。以下の基準の適用が、当社グループの要約四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

IFRS	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第9号 (2014年改訂)	金融商品	分類と測定、減損及びヘッジ会計の改訂

## (セグメント情報)

セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	インダ ストリアル テープ	オプトロ ニクス	ライフサ イエンス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益計 算書計上額
外部顧客からの売上収益	75,672	112,921	6,946	5,359	200,900	286	201,187
セグメント間の売上収益	3,138	2,981	1,315	938	8,374	△8,374	—
セグメント売上収益合計	78,810	115,903	8,262	6,298	209,275	△8,088	201,187
営業利益(△は損失) 合計	7,573	21,364	1,503	154	30,595	△256	30,339
金融収益							401
金融費用							△270
持分法による投資損益 (△は損失)							6
税引前四半期利益							30,477

(注) 当第1四半期連結会計期間においてマネジメント体制の変更を行った結果、報告セグメントの分類に一部変更があります。前第1四半期連結累計期間数値は、この変更を反映した数値を記載しております。

## (各セグメントの主要製品)

事業区分	主要製品
インダストリアルテープ	基盤機能材料(接合材料、保護材料等)、自動車材料
オプトロニクス	情報機能材料、プリント回路、プロセス材料
ライフサイエンス	医療関連材料
その他	高分子分離膜、その他製品

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	インダ ストリアル テープ	オプトロ ニクス	ライフサ イエンス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益計 算書計上額
外部顧客からの売上収益	78,345	97,670	9,998	5,780	191,795	319	192,115
セグメント間の売上収益	3,688	2,804	1,196	507	8,197	△8,197	—
セグメント売上収益合計	82,034	100,475	11,195	6,287	199,992	△7,877	192,115
営業利益(△は損失) 合計	6,702	13,041	4,866	△346	24,263	2,276	26,540
金融収益							322
金融費用							△880
持分法による投資損益 (△は損失)							5
税引前四半期利益							25,987

(IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

当社グループは、(会計方針の変更)に記載のとおり、IFRS第15号を当第1四半期連結会計期間から適用しております。なお、経過措置に従って、適用開始の累積的影響を当第1四半期連結会計期間の利益剰余金期首残高の修正として認識しているため、前第1四半期連結累計期間については修正再表示しておりません。

(各セグメントの主要製品)

事業区分	主要製品
インダストリアルテープ	基盤機能材料(接合材料、保護材料等)、自動車材料
オプトロニクス	情報機能材料、プリント回路、プロセス材料
ライフサイエンス	医療関連材料
その他	高分子分離膜、その他製品

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年1月31日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結会計期間において自己株式26,751百万円を取得いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己株式数は16,728千株、帳簿残高は96,618百万円となっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。